

報告会

—東北地方太平洋沖地震に対する応答制御建築物調査—

日 時：2012 年 4 月 23 日(月) 13 時 ～ 16 時 30 分 (12:30 受付開始)

会 場：大阪府建築健保会館 6 階 ホール

住 所：大阪府大阪市中央区和泉町 2-1-11

定 員：100 名 (4 月 16 日締切、定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費(当日、受付にて徴収)：会員:4,000 円、非会員:5,000 円、学生:無料

主 催：一般社団法人日本免震構造協会 応答制御建築物調査委員会、
社団法人日本建築構造技術者協会
JSCA建築構造士登録更新のための評価点 10 点

趣 旨

当協会では、昨年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震に対し「応答制御建築物調査委員会」を設置し、免震・制振建築物に関する情報の収集を行い、調査検討を行ってきました。これらの建築物は今回の地震に対して総じて良い挙動を示しましたが、いくつかの課題も見つかりました。その調査活動結果がまとめられ、今後の設計に関わる提案などの報告会を 1 月に東京で行いましたが、東京以外での開催のご要望が多く、この度、大阪で開催することになりました。ご関心のある方は、是非ご参加頂き、これらについて討論し、今後の免震技術の進展に寄与できれば幸いです。

プログラム

時間割	内容・講師
13:00～14:05 (65 分)	応答制御建築物調査委員会 総括 免震構造設計部会 報告 本委員会 幹事 (日本免震構造協会) 可児 長英 WG 主査 (清水建設) 北村 佳久 " (熊谷組) 荻野 伸行
14:05～14:15 (10 分)	休憩
14:15～15:05 (50 分)	免震構造地震応答評価部会 報告 委員長 (慶應義塾大学) 三田 彰
15:05～15:15 (10 分)	休憩
15:15～16:05 (50 分)	制振構造調査部会 報告 委員長 (東京工業大学) 笠井 和彦
16:05～16:30 (25 分)	質疑・閉会

申込み方法

申込書に必要事項を記入し、メール(jssi @ jssi.or.jp)又は FAX(03-5775-5434)にて当協会までお送り下さい。追って、メールにてご連絡をいたします。なお、参加費は当日、受付にて徴収いたします。

問合せ先：一般社団法人日本免震構造協会 事務局 (電話.:03-5775-5432)